



音楽と心の旅 Series12 「シルクロード Night」～色彩豊かに綴る『文化的音楽叙情詩』

“戦争は人の心の中で生まれるものであるから、
人の心の中に平和のとりでを築かなければならない”（ユネスコ憲章前文より）
「世界の平和」と「世界遺産保護」、そして「心の平和」への願いを国連機関ユネスコ・
パリ本部が任命した、ユネスコ平和芸術家：城之内ミサの音楽作品に乗せて、東京
国際空港国際線旅客ターミナルの空から世界の空へ発信！ 本公演は、国連機関
ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業の枠組みで行われます。

国連機関ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業

ユネスコ平和芸術家

城之内ミサ

世界遺産トーチランコンサート

Peace of Mind キャンペーン

東京国際空港 国際線旅客ターミナル

2016年6月10日(金)

19:30～20:45

東京国際空港 国際線旅客ターミナル

5階 EDO HALL

(展望デッキフロア)

出演 城之内ミサ 作編曲・キーボード

[世界遺産トーチランコンサートオーケストラ抜粋メンバー]

高桑英世 フルート・篠笛・ティンホイッスル(予定)

シャオロン 中国琵琶

田代修二 キーボード

船本英雄 パーカッション

齋藤 順 コントラバス

[合唱] 東邦音楽大学附属東邦中学高等学校合唱団

※出演者や内容は変更する場合がございます。

城之内ミサ(音楽家・ユネスコ平和芸術家)

「3年B組金八先生」など人気テレビドラマ、CM、映画等の映像音楽作曲で高い評価を得る。1988年より現在まで国立パリ・オペラ座管弦楽団演奏のアルバムを制作、1993年ブザンソン国際指揮者コンクール出場。アジアのヒーリングをテーマにしたオリジナル楽曲のアルバムは欧米諸国でチャート上位にランクイン。2000年より「城之内ミサ・世界遺産トーチランコンサート(国連機関ユネスコ本部とパートナーシップ事業締結)」では、ニューヨーク・カーネギーホール初め五大陸でチャリティコンサートを実施し、ユネスコ世界遺産条約35周年記念、ユネスコ本部公式セレモニー、平城遷都1300年記念祝典でのコンサートなど、全曲オリジナル楽曲で指揮とピアノを担当。2006年、国際貢献と実績が認められ作曲では日本人では初めてユネスコ平和芸術家に任命(世界遺産環境保護、教育担当)。今後もユネスコのメッセンジャーとして最も期待されている。

2013年5月より、トーチランコンサートの連続企画「音楽と心の旅」を4階の江戸舞台と5階のEDO HALL(展望デッキフロア)にて開催いたしております。

2016年度第3回公演となる6月10日は5階EDO HALLにて城之内ミサ率いる「世界遺産トーチランコンサートオーケストラメンバー」を各回特別に編成し、ライブ形式でお届けする『シルクロードNight』。

日本からヨーロッパの間を辿るシルクロードの旅。

ユネスコ公式ソング『Peace of mind』をはじめ、国境を越えユーラシア大陸までも心に浮かぶようなエキゾチックなメロディに、世界遺産への想いを込め、色彩豊かに綴る『文化的音楽叙情詩』。

「人生」という旅を続ける世界各国の皆様が、空港で過ごすひととき。1時間15分の「心の旅のサウンド」が美しく慈しみ深く響き「心の平和」を感受する空間となることでしょう。

◎次回は、7月15日(金)19:30～5階 EDO HALL(展望デッキフロア)にて『シルクロード Night』を開催予定です。